

新技術導入促進機関の公募について

新技術導入促進機関の応募要件(案)

＜対象とする技術テーマ＞

- 令和8年度新技術導入促進計画(案)の新規2テーマ及び更新5テーマ

＜新規テーマ＞

- ・盛土工事の品質管理を高度化する技術
- ・スタック車両を防ぐ消融雪技術

＜更新テーマ＞

- ・橋梁の点検支援技術
- ・トンネルの点検支援技術
- ・広域において安定供給可能なアスファルト舗装技術
- ・超重交通に対応する長寿命舗装技術
- ・土工構造物点検及び防災点検の効率化技術

- 各テーマごとに導入促進機関を公募

＜事業期間＞

- 事業期間は令和11年3月31日までとする。

＜応募書類の提出者・配置予定管理技術者に必要とされる要件＞

- 公平性・公益性の観点から、社会インフラに係る技術の調査・研究を目的とする一般社団法人、一般財団法人、公益社団法人又は公益財団法人若しくは当該技術分野に精通する者であり、当該技術検討に係る実施体制を組むことができること。
- 新技術の審査、評価に関わる業務実績があること。
- 資格(技術士、RCCM、工学博士、土木学会認定技術者)と業務実績を有する技術者を配置できること。